

令和5年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会  
第1回定例会会議録

1 開催日時 令和5年8月10日(木) 午後2時45分から午後2時56分まで

2 開催場所 小牧岩倉エコルセンター 2階研修室

3 出席委員

松井 義夫	委員長	入江 慎介	副委員長	余語 延孝	委員
高田 良	委員	余語 正義	委員	木村 信昭	委員
倉知 正人	委員	伊藤 理一	委員	仲根弘志郎	委員
浅井 実男	委員	井上 功	委員	和田 一孝	委員
乾 正一	委員	河村 典久	委員	(学識経験者)	
梅村 知成	委員				

欠席委員

片岡 和浩	委員	隅田 昌輝	委員
-------	----	-------	----

事務局

永井 浩仁	事務局長	熊崎 礎功	業務課長
櫻井 晃生	総務課長	服部 和宏	業務課長補佐
稲垣 徹	業務課施設管理係長	水谷 正樹	総務課庶務係専門員

4 議題

(1) 令和5年上半期管理状況について

5 会議資料

・上半期埋立実績

6 議事内容

櫻井総務課長：本日は、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。只今から「令和5年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第1回定例会」を開会いたします。本日の出席委員は、14名であります。環境センター処分場管理委員会要綱第6条の規定により、会議は成立いたします。なお、今年度、小牧市市民生活部長の人事異動がございましたので当委員会の副委員長につきましては、舟橋 逸喜委員から入江 慎介委員に交代しております。それでは、次第に従いまして、委員長よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願ひいた

します。(委員1名、議題1から途中出席。)

松井委員長：あいさつ

櫻井総務課長：ありがとうございました。これ以降の議事の取り回しにつきましては、委員長にお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

松井委員長：それでは、議事に入ります。議題1「令和5年上半期管理状況について」を議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

熊崎業務課長：令和5年上半期の管理状況について報告させていただきます。

1ページをご覧ください。上半期の埋立実績です。1月から6月までの上半期合計は、搬入日数は51日で、埋立物は19.40t、覆土量を合わせた容積換算量の合計で12.81 $\text{m}^3$ でした。

続きまして2ページをご覧ください。上の写真が令和5年7月20日に埋立地内を撮影した埋立現況写真です。下の平面図は令和5年6月末の埋立現況図になります。実埋立容量の267,700 $\text{m}^3$ に対し、埋立量は196,873.48 $\text{m}^3$ で、埋立率は73.54%です。

続きまして3ページをご覧ください。令和5年上半期の調査概要です。

(1)目的、(2)測定機関、(3)測定項目、(4)測定地点につきましては変更はありません。各種測定箇所は、4ページに示すとおりです。

続きまして5ページをご覧ください。水質検査等の測定結果としまして、1 原水水質測定、こちらは埋立地から出てくる浸出水の水質測定結果です。測定は1月10日と5月9日に測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りです。

次に2 騒音測定結果をご覧ください。5月31日から6月1日にかけて測定を行いました。測定地点①、昼間が42dB、朝が40dB、夕が40dB、夜間が40dB、測定地点②につきましても同様に測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで基準値以下の値でした。なお、測定値は敷地境界線上での測定のため、水処理施設から離れており施設以外の周辺騒音も含まれています。

3 振動測定結果をご覧ください。騒音測定と同様に5月31日から6月1日にかけて測定を行いました。測定地点①、②共に、昼間、夜間共に30dB未満で基準値以下の値でした。30dB未満の値については測定保証下限値未満のため括弧内に参考として表記しています。

次に、4 悪臭測定結果をご覧ください。測定は6月6日に行いました。測定項目は22項目です。項目1のアンモニアから項目22のキシレンまで測定を行ない、全て基準値以下の値でした。

続いて6ページをご覧ください。5 下水道放流水の水質測定結果です。この水は処理後の放流水になります。1月から6月まで毎月測定を行いました。健康項目の項目1のカドミウム及びその化合物から項目28の1, 4 ジオキサンまでと、生活環境項目の項目1の水素イオン濃度から項目16のリン含有量までと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで全て基準値以下の値でした。

続きまして7ページ目をご覧ください。6 地下水の水質測定結果です。1月と3月には、自主測定にて生活環境の保全に関する環境基準の項目1, 2, 4, 5とその他の1, 3, 4を測定しており、結果は、表中に記載のとおりです。地下水の水質測定は5月9日に行いました。人の健康の保護に関する環境基準の項目1のカドミウムから項目28の1, 4 ジオキサンまでと、生活環境の保全に関する環境基準の項目1の水素イオン濃度から項目16のリンまでと、その他の4項目の測定を行い、結果につきましては表中に記載された通りで、全て基準値以下の値でした。

次に7 ダイオキシン類測定結果です。測定日は5月9日です。測定結果につきましては、地下水No.1が0.073pg-TEQ/L、地下水No.2が0.068 pg-TEQ/L、下水道放流水が0.0013pg-TEQ/L、土壌は1.8pg-TEQ/gで全て基準値以下の値でした。

8ページについては用語の資料です。以上で報告を終わります。

松井委員長：事務局の説明は終わりました。これについてご質問等ございますか。

松井委員長：質問は無いようですので議題1につきましては終了いたします。続きまして、「その他」について、事務局からよろしく願いいたします。

櫻井総務課長：事務局より1点連絡事項があります。次回の管理委員会の開催時期であります。来年2月上旬を予定しております。開催日時が決定次第、皆様にご連絡させていただきますのでよろしくお願い致します。事務局からは以上であります。

松井委員長：ほかに何かありませんか。

松井委員長：無いようですので本日予定しておりました議事を終了します。これもちまして、令和5年度小牧岩倉衛生組合環境センター処分場管理委員会第1回定例会を閉会いたします。本日は、お疲れ様でした。